

資料 3 / 3

パターン 1：在学時の単位

学力に関する証明書(別表第 1) (中一種免 (社会))

氏名	生年月日
----	------

上記の者は、下記のとおり、教育職員免許法別表第 1 第 2 欄に定める基礎資格を有し、同表第 3 欄に定める単位を修得したことを証明する。

令和3年8月27日

〇〇大学長 □□ □□

記

1、基礎資格等

・学位の種類	
・在学期間	

2、単位

・教科に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	確認欄	単位修得済授業科目		備考
		名称	単位数	
日本史及び外国史	○	日本史概説	4	
		東洋史概説	4	
		西洋史概説	4	
地理学 (地誌を含む。)				
「法学、政治学」				
「社会学、経済学」				
「哲学、倫理学、宗教学」				
		計	12	

注) 左に記載されている科目の一般的包括的な内容を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合は確認欄に「○」を表示。

・教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	確認欄	単位修得済授業科目		備考
		名称	単位数	
教職の意義等に関する科目				
・教職の意義及び教員の役割	○	教職論	2	
・教員の職務内容 (研修、服務及び身分保障等を含む。)	○			
・進路選択に資する各種の機会の提供等	○			
		小計	2	
教育の基礎理論に関する科目				
・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	○	教育原論	2	
・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 (障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)				
・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項				
		小計	2	
教育課程及び指導法に関する科目				
・教育課程の意義及び編成の方法				
・各教科の指導法				
・道徳の指導法				
・特別活動の指導法				
・教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)	○	教育の方法及び技術	2	
		小計	2	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目				
・生徒指導の理論及び方法				
・教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法				
・進路指導の理論及び方法				
		小計	0	
総合演習				
		小計	0	
教育実習				
		小計	0	
教職実践演習				
		小計	0	
		計	6	

注) 左に記載されている科目を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合は確認欄に「○」を表示。

・教科又は教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	単位修得済授業科目		備考
	名称	単位数	
		計	

・上記の全ての単位を修得した年度 平成 9 年度

・教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	単位修得済授業科目		備考
	名称	単位数	
日本国憲法	日本国憲法	2	
体育	身体運動論	2	
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション	2	
情報機器の操作	情報メディア演習	2	
	計	8	

学力に関する証明書(別表第1) 中一種免(社会)

氏名	生年月日 年 月 日生
----	-------------

上記の者は、下記のとおり、教育職員免許法別表第1第2欄に定める基礎資格を有し、同表第3欄に定める単位を修得したことを証明する。

令和3年8月27日

○○大学長 □□ □□

記

1. 基礎資格

・学位の種類	・備考
・在学期間	

2. 単位修得機関・単位修得期間

①学部	上記基礎資格欄と同じ		
②科目等履修 (他学部・他学科 受講含む。)	単位修得期間	—	
	上記学校種・教科の課程認定を受けている学科等名	—	

3. 単位

(1) 教科及び教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	確認欄	単位修得済授業科目		備考
		名称	単位数	
教科及び教科の指導法に関する科目 ・教科に関する専門的事項				※印の科目は平成29年改正教育職員免許法施行規則附則第2項及び第3項により、旧課程の科目の単位を読み替えている。
日本史・外国史	○	※日本史概説	4	
		※東洋史概説	4	
		※西洋史概説	4	
地理学(地誌を含む。)				
「法学、政治学」				
「社会学、経済学」				
「哲学、倫理学、宗教学」				
・各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)				
・上記2つの事項を合わせた内容に係る科目				
		小計	12	
教育の基礎的理解に関する科目				
・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	○	※教育原論	2	
・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	○	※教職論	2	
・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)				
・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				
・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				
・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)				
		小計	4	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目				
・道徳の理論及び指導法				
・総合的な学習の時間の指導法				
・特別活動の指導法				
・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	○	※教育の方法及び技術	2	
・生徒指導の理論及び方法				
・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法				
・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法				
		小計	2	
教育実践に関する科目				
・教育実習				
事前及び事後の指導				
教育実習				
学校体験活動				
・教職実践演習				
		小計	0	
大学が独自に設定する科目				
		小計	0	
		計	18	

・上記の全ての単位を修得した年度	平成9年度
------------------	-------

(2) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	単位修得済授業科目		備考
	名称	単位数	
日本国憲法	日本国憲法	2	
体育	身体運動論	2	
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション	2	
情報機器の操作	情報メディア演習	2	
	計	8	

【備考】

- ・上記「確認欄」には、各欄の左に記載されている科目又は事項を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合に「○」を記載すること。
- ・なお、「教科に関する専門的事項」の各科目の「確認欄」には、各科目の一般的包括的な内容を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合に「○」を記載すること。

■本証明書に関する問い合わせ先

〇〇大学〇〇課 TEL: 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 (直通) FAX: 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

学力に関する証明書(別表第1)(中一種免(社会))

氏名	生年月日
----	------

上記の者は、下記のとおり、教育職員免許法別表第1第2欄に定める基礎資格を有し、同表第3欄に定める単位を修得したことを証明する。

令和3年8月27日

〇〇大学長 □□ □□

記

1、基礎資格等

・学位の種類	
・在学期間	

2、単位

・教科に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	確認欄	単位修得済授業科目		備考
		名称	単位数	
日本史及び外国史	○	日本史概説	4	
		東洋史概説	4	
		西洋史概説	4	
地理学(地誌を含む。)	○	人文地理学	4	
		自然地理学	4	
		地誌	4	
「法学、政治学」	○	法学概論	4	
「社会学、経済学」	○	社会学概論	4	
「哲学、倫理学、宗教学」	○	哲学概論	4	
		計	36	

注) 左に記載されている科目の一般的包括的な内容を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合は確認欄に「○」を表示。

・教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	確認欄	単位修得済授業科目		備考
		名称	単位数	
教職の意義等に関する科目				※「生徒・進路指導」を含む。
・教職の意義及び教員の役割	○	教職論	2	
・教員の職務内容(研修、サービス及び身分保障等を含む。)	○			
・進路選択に資する各種の機会の提供等	○			
教育の基礎理論に関する科目				
・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	○	教育原論	2	
・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	○	教育心理学	2	
・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	○	教育行政学	2	
		小計	6	
教育課程及び指導法に関する科目				
・教育課程の意義及び編成の方法	○	教育課程論	2	
・各教科の指導法	○	社会科・地理歴史科教育法I	2	
		社会科・公民科教育法I	2	
・道徳の指導法	○	道徳教育指導法	2	
・特別活動の指導法	○	特別活動論	2	
・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	○	教育の方法及び技術	2	
		小計	12	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目				
・生徒指導の理論及び方法	○	生徒・進路指導論	2	
・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	○	教育相談	2	
・進路指導の理論及び方法	○			
		小計	4	
総合演習	○	教職総合演習	2	
		小計	2	
教育実習	○	教育実習指導I	1	
		教育実習指導II	4	
		小計	5	
教職実践演習				
		小計	0	
		計	31	

注) 左に記載されている科目を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合は確認欄に「○」を表示。

・教科又は教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	単位修得済授業科目		備考
	名称	単位数	
		計	0

・上記の全ての単位を修得した年度 平成11年度

・教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	単位修得済授業科目		備考
	名称	単位数	
日本国憲法	日本国憲法	2	
体育	身体運動論	2	
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション	2	
情報機器の操作	情報メディア演習	2	
		計	8

学力に関する証明書(別表第1) 中一種免(社会)

氏名	生年月日 年 月 日生
----	-------------

上記の者は、下記のとおり、教育職員免許法別表第1第2欄に定める基礎資格を有し、同表第3欄に定める単位を修得したことを証明する。

令和3年8月27日

○○大学長 □□ □□

記

1. 基礎資格

・学位の種類	・備考
・在学期間	

2. 単位修得機関・単位修得期間

①学部	上記基礎資格欄と同じ		
②科目等履修 (他学部・他学科 受講含む。)	単位修得期間	—	
	上記学校種・教科の課程認定を受けている学科等名	—	

3. 単位

(1) 教科及び教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	確認欄	単位修得済授業科目		備考
		名称	単位数	
教科及び教科の指導法に関する科目 ・ 教科に関する専門的事項				※印の科目は平成29年改正教育職員免許法施行規則別表第2項及び第3項により、旧課程の科目の単位を読み替えている。
日本史・外国史	○	※日本史概説	4	
		※東洋史概説	4	
		※西洋史概説	4	
地理学(地誌を含む。)	○	※人文地理学	4	
		※自然地理学	4	
		※地誌	4	
「法学、政治学」	○	※法学概論	4	
「社会学、経済学」	○	※社会学概論	4	
「哲学、倫理学、宗教学」	○	※哲学概論	4	
・ 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	○	※社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2	
		※社会科・公民科教育法Ⅰ	2	
・ 上記2つの事項を合わせた内容に係る科目				
		小計	40	
教育の基礎的理解に関する科目				
・ 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	○	※教育原論	2	
・ 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	○	※教職論	2	
・ 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	○	※教育行政学	2	
・ 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	○	※教育心理学	2	
・ 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	○			
・ 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	○	※教育課程論	2	
		小計	10	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目				
・ 道徳の理論及び指導法	○	※道徳教育指導法	2	
・ 総合的な学習の時間の指導法	○			
・ 特別活動の指導法	○	※特別活動論	2	
・ 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	○	※教育の方法及び技術	2	
・ 生徒指導の理論及び方法	○	※生徒・進路指導論	2	
・ 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	○	※教育相談	2	
・ 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	○			
		小計	10	
教育実践に関する科目				
・ 教育実習				平成20年改正教育職員免許法施行規則別表第2条適用
事前及び事後の指導	○	※教育実習指導Ⅰ	1	
教育実習	○	※教育実習指導Ⅱ	4	
学校体験活動				
・ 教職実践演習	○	教職総合演習	2	
		小計	7	
大学が独自に設定する科目				
		小計	0	
		計	67	

「生徒・進路指導論」を含む。

・上記の全ての単位を修得した年度	平成11年度
------------------	--------

(2) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	単位修得済授業科目		備考
	名称	単位数	
日本国憲法	日本国憲法	2	
体育	身体運動論	2	
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション	2	
情報機器の操作	情報メディア演習	2	
	計	8	

【備考】

- ・上記「確認欄」には、各欄の左に記載されている科目又は事項を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合に「○」を記載すること。
- ・なお、「教科に関する専門的事項」の各科目の「確認欄」には、各科目の一般的包括的な内容を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合に「○」を記載すること。

■本証明書に関する問い合わせ先

〇〇大学〇〇課 TEL: 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 (直通) FAX: 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

学力に関する証明書（別表第1） 小一種免

氏名	生年月日 年 月 日生
----	-------------

上記の者は、下記のとおり、教育職員免許法別表第1第2欄に定める基礎資格を有し、同表第3欄に定める単位を修得したことを証明する。

年 月 日

大学長

記

1. 基礎資格

・学位の種類	・備考
・在学期間	年 月 日 ～ 年 月 日 （ 大学 学部 学科）

2. 単位修得機関・単位修得期間

①学部			
②科目等履修 （他学部・他学科 受講含む。）	単位修得期間		
	上記学校種・教科の課程認定を受けている学科等名		

3. 単位

(1) 教科及び教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	確認欄	単位修得済授業科目		備考
		名称	単位数	
教科及び教科の指導法に関する科目 ・教科に関する専門的事項 ・各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） 国語（書写を含む。） 社会 算数 理科 生活 音楽 図画工作 家庭 体育 外国語 ・上記2つの事項を合わせた内容に係る科目	/			教科及び教科の指導法に関する科目の最低修得単位数は30単位
		小計	0	
教育の基礎的理解に関する科目 ・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 ・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 ・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	/			教育の基礎的理解に関する科目の最低修得単位数は10単位
		小計	0	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 ・道徳の理論及び指導法 ・総合的な学習の時間の指導法 ・特別活動の指導法 ・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） ・生徒指導の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法 ・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	/			道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目の最低修得単位数は10単位
		小計	0	
教育実践に関する科目 ・教育実習 事前及び事後の指導 教育実習 学校体験活動 ・教職実践演習	/			教育実習の最低修得単位数は5単位 教職実践演習の最低修得単位数は2単位
		小計	0	
大学が独自に設定する科目	/			大学が独自に設定する科目の最低修得単位数は2単位
		小計	0	
		計	0	

・上記の全ての単位を修得した年度	年度
------------------	----

(2) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	単位修得済授業科目		備考
	名称	単位数	
日本国憲法			出身大学で修得済であれば改めて修得不要
体育			
外国語コミュニケーション			
情報機器の操作			
	計	0	

【備考】

・上記「確認欄」には、各欄の左に記載されている科目又は事項を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合に「○」を記載すること。

■本証明書に関する問い合わせ先

〇〇大学〇〇課 TEL : 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 (直通) FAX : 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

学力に関する証明書（別表第1） 小一種免

氏名	生年月日	年 月 日生
----	------	--------

上記の者は、下記のとおり、教育職員免許法別表第1第2欄に定める基礎資格を有し、同表第3欄に定める単位を修得したことを証明する。

年 月 日

大学長

記

1. 基礎資格

・学位の種類		・備考	
・在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日	（ 大学 学部 学科）	

2. 単位修得機関・単位修得期間

①学部			
②科目等履修 (他学部・他学科 受講含む。)	単位修得期間		
	上記学校種・教科の課程認定を受けている学科等名		

3. 単位

(1) 教科及び教職に関する科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	確認欄	単位修得済授業科目		備考
		名称	単位数	
教科及び教科の指導法に関する科目 ・教科に関する専門的事項 ・各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） 国語（書写を含む。） 社会 算数 理科 生活 音楽 図画工作 家庭 体育 外国語 ・上記2つの事項を合わせた内容に係る科目	/			教科及び教科の指導法に関する科目の最低修得単位数は30単位
小計			0	
教育の基礎的理解に関する科目 ・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） ・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） ・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 ・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 ・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	○	中一種免から流用	2	
	○	中一種免から流用	2	
	○	中一種免から流用	2	
	○	中一種免から流用	2	
小計			8	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 ・道徳の理論及び指導法 ・総合的な学習の時間の指導法 ・特別活動の指導法 ・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） ・生徒指導の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法 ・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	○	中一種免から流用	2	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目の最低修得単位数は10単位
小計			2	
教育実践に関する科目 ・教育実習 事前及び事後の指導 教育実習 学校体験活動 ・教職実践演習	○	中一種免から流用	2	教育実習の最低修得単位数は5単位 教職実践演習の最低修得単位数は2単位
小計			5	
大学が独自に設定する科目	/			大学が独自に設定する科目の最低修得単位数は2単位
小計			0	
計			15	

・上記の全ての単位を修得した年度	年度
------------------	----

(2) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

教育職員免許法施行規則に規定する科目	単位修得済授業科目		備考
	名称	単位数	
日本国憲法	中一種免取得時に修得済	2	出身大学で修得済であれば改めて修得不要
体育	中一種免取得時に修得済	2	
外国語コミュニケーション	中一種免取得時に修得済	2	
情報機器の操作	中一種免取得時に修得済	2	
	計	8	

【備考】

・上記「確認欄」には、各欄の左に記載されている科目又は事項を含めて、授業科目を履修し、単位を修得している場合に「○」を記載すること。

■本証明書に関する問い合わせ先

〇〇大学〇〇課 TEL：〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇（直通） FAX：〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇